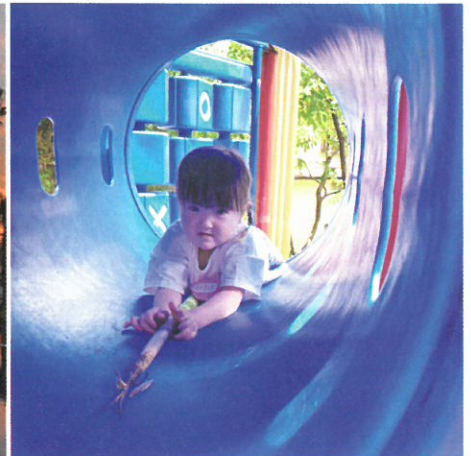


かんかん照り、もくもく入道雲、
 バッタぴよんぴよん草むらの匂い、
 海と遊び疲れ、木陰をそぞろ歩き、
 サンセットの美しさに息を飲む…
 小坪暮らしの醍醐味を
 たっぷり楽しむ、夏本番。
 子供も大人も歓声あげて、
 小坪が生き生き輝く季節です！



WHAT'S NEW? 小坪住民協の活動を担当別にお知らせします

- ふれあい部会** あいさつ返しはほほえみ返し！ みなさん、あいさつしてますか？
- 防犯部会** 子供達の通学を楽しく安全に。下校時の見守り隊（週1回1時間程度）を大募集中！！
- 防災部会** 延期されていた“逃げ地図作り”ワークショップを、9月実施の方向で調整中です。
- 環境美化部会** 生ごみの分別方法の変更が検討されています。これを機にルール徹底を今一度。
- 地域活性化部会** 5/28開催の終活セミナー、大好評でした。詳細は下のQRコードからどうぞ。
- 広報担当** みなさまからの投稿写真展を企画中。小坪のいろんな表情を撮って送ってください。

WEB サイト好発進！ 小坪住民協の最新情報は、ネットでぜひ。

スマホで、パソコンで、地元情報をよりタイムリーに、より詳しく。「こちらKotsubo JK」も読めます。小坪住民協のWEBサイト、ぜひチェックしてくださいね。 <http://zushiengawa.wixsite.com/kotsubo> にアクセスするか、右のQRコードから。

【今号の投稿写真】(上段中から時計回りに)H.Yamada, M.Hayatsu, Ohana kids, O.Takayama, Ohana kids ありがとうございました！ 小坪地区内で撮影した写真、いつでも大募集しています。メールに氏名、連絡先、写真データを添付して投稿してください。応募先は裏面に。なお、写真は、掲載時に正方形にトリミングさせていただくことがありますので、ご承知おきください。



■ CLOSEUP

「ふれあい広場こつぽ」で心をつなごう

4月にスタートした「ふれあい広場こつぽ」、もう足を運ばれましたか？ 新鮮な鎌倉野菜や、東北の山菜、漬物、水産加工品などがご近所で手に入るとあって、じわじわファンが増えています。5月には、小坪在住・安田米吉さんの「野鳥の写真展」を同時開催。癒されました。また、ウクライナ支援募金も行われ、買い物しながら心をつなぐ場に育ちつつあります。小坪から全国へ、地球全体へ。ささやかながらも思いやりの発信基地として、これからも活用してください。

東北応援産物はシェアハート鎌倉が運営。3.11以来、支援を継続している代表の梅津加代子さん(写真右)
■今年度の開催予定
7/1、6 8/3、26 9/14、30 10/21、26 11/25、30 12/23、24 1/6、7 2/2、22 3/4、8 ※諸事情により変更になる場合がありますので、直前に確認を。いずれも、小坪コミセンロビーで10~16時



小坪といえばしらす、湘南でも抜群の人気を誇ります。ところが最近、手に入りにくいという声が地元のあちらこちらで。うーむ、大竹丸さん、どうしてですか？

「獲れないねえ、ここ7~8年も。静岡沖に冷水域があって黒潮の蛇行が続いて、我々が操業する相模湾までしらすを追い込んでくれないんだ。いつ獲れる？ってお客さんに聞かれるけど、我々だってわからない」と社長・大竹勝さん。なんと地球の異変が小坪しらす事情にくっきり影を落としていました。兄の清司さん(小坪漁協組長)も「とにかく海の中全部が変わって来てるよね。特産のワカメだって芽の時あったかすぎると育たない」と話します。小坪漁協では、ウニの養殖など新しい試みにもいろいろ挑戦しているのだそう。「昔は獲れなかった魚が獲れるようになったりね。たとえばオオウルメは刺身が絶品。スマガツオもときどき獲れる。脂がのれば全身トロだよ」海の恵みの当たり前が変わりつつあります。伝統のしらす。熟練の腕でその漁と味を守りながら、大竹丸さんは、海と小坪漁業の未来をも見据えているようでした。



■ REPORT

通常総会の結果をご報告します

小坪小学校区住民自治協議会の令和3年度通常総会が滞りなく終わりました。その結果をご報告します。今回は、新型コロナ対策として、通常総会を書面表決(会員が会場に集まらず、あらかじめ配布しておいた書面で可否決を表明する方式)で開催しました。集計作業は5月21日、大崎賢雄(光明寺団地自治会)、一柳芳樹(小坪交番連絡協議会)両氏立会の下で行われました。

その結果、投票率87.5%(28/32名)過半数以上で総会成立、全5議案すべて承認率100%で承認され、可決、成立しました。なお、総会資料と結果はWEBサイトでごらんいただけます。

表決書提出やご意見提出など、会員の皆様には多大なご協力をいただき、ありがとうございました。



吉田三郎
事務局長

押さえておくと小坪暮らしがぐっと豊かになる場所や人、シリーズでご紹介します

大竹丸さん、教えてください。なんでも近頃、しらすに異変が？



(写真上) 漁、加工、パック、販売まで、家族主体で切り盛りする大竹丸のみなさん。しらすの状態や季節で茹で時間、塩加減など、長年の経験で調整する。(左)社長の推しはしらす干し(130g500円)白いご飯に最高！
逗子市小坪 2-24-20 不定休
☎0467-25-5655 10~15時



ご応募・お問い合わせはこちらです。次号は9月発行予定！

応募と問い合わせ先 ☎090-9373-4942 ✉kotsubojk@gmail.com または右のQRコードから

p2 logo design/T+S Goto photo/M.Hayatsu, S.Yoshida, K.Ukita editor/K.Ukita special thanks to/A.Shibata

こちら Kotsubo JK 第3号 2022年7月1日発行(隔月刊) 編集&発行・小坪小学校区住民自治協議会(小坪住民協 神奈川県逗子市小坪5-21-17 小坪コミュニティセンター内) 記事、写真、イラストの無断転載・複写・デジタル化等を禁じます ©小坪住民協 2022

